

web class

口腔解剖学I
2回目2020年
小原 勝

- ・課題はレポートかノート(A4なら何でも可)
に手書きで口腔解剖学登校日に講義中に提出

このportal classは講義スライド+課題スライドでできてます



スライドの沿って教科書などを見ながら『自身で学修できる』ようになっています



『課題は次回のこの科目で登校する時に提出』してください。

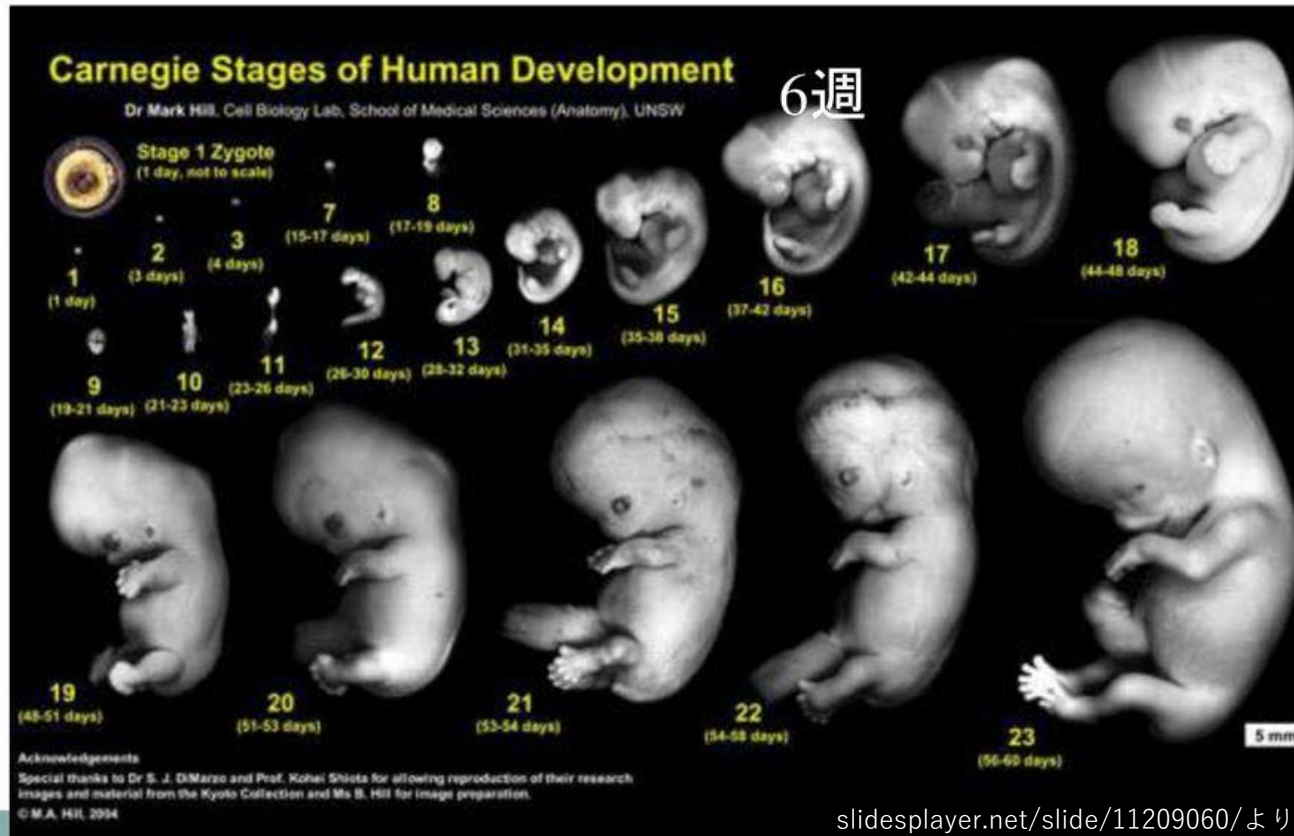
それでは楽しく・厳しく取り組んでください！

前回の復習

- ヒトの歯の数：28本（智歯入れて32本）
- 乳歯：20本
- 前歯（中切歯1、側切歯2、犬歯3）
- 臼歯（小臼歯：第一4、第二5、大臼歯：第一6、第二7、第三8）
- 歯の形態スケッチ（今後もより正確に、何度も覚えるまで）

今日

顔面と口腔の発生について考える（鰓弓の形成、顔面と口唇の発生について学び、口蓋、鼻腔、舌、唾液腺の形成について理解する）



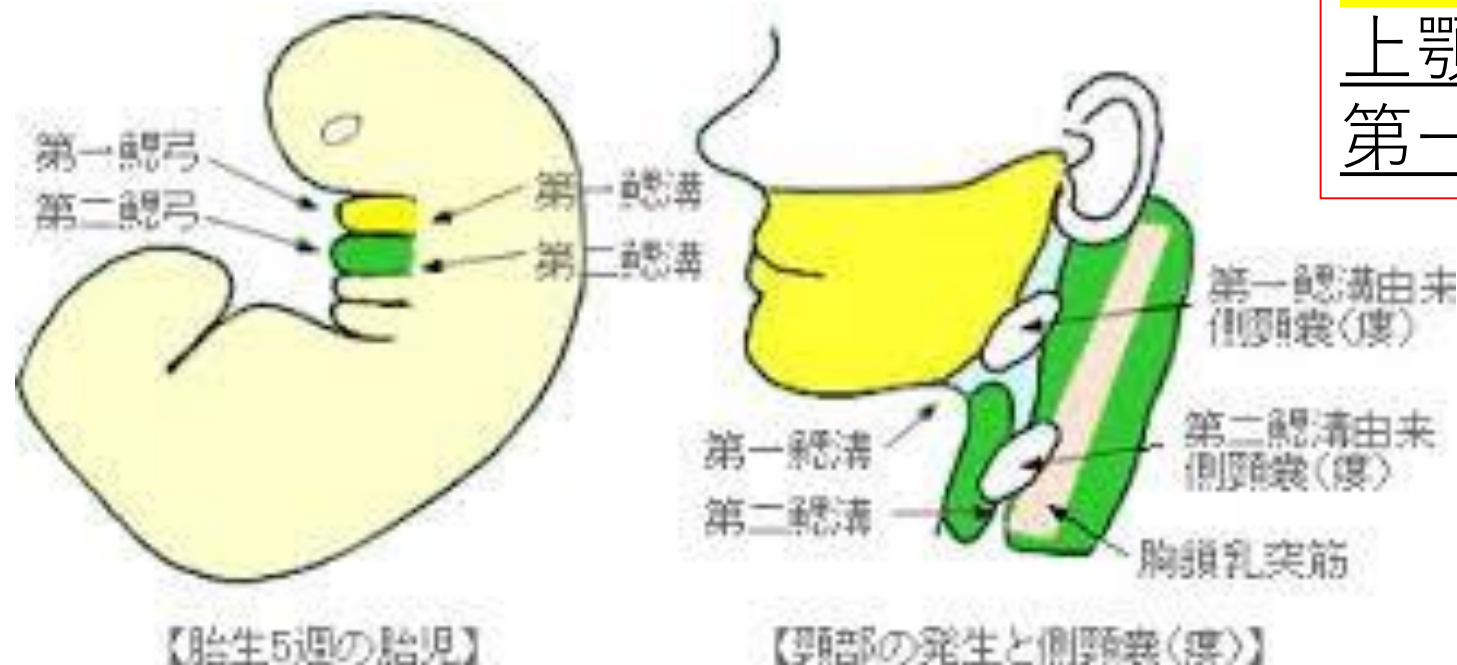
P2・3 顔面と口腔の発生

課題②-1：図I-1-1と3を理解してスケッチ

- 28日齡ヒト：図I-1-1・2
- 第一,二,三,四、[五なし]六鰓弓[さいきゅう]

大切！

上顎も下顎も
第一鰓弓からできる



P4・5顔面と口唇の形成

課題②-2：図I-1-4「発生第8週」のみスケッチ

- (1) 4週齢：前頭隆起 & 第一鰓弓 = 顔面形成が始まる
- (2) 5週齢：前頭隆起と第一鰓弓の間 = 口窩できる
- (3) 6週齢：内側鼻突起と外側鼻突起、上顎突起、下顎突起
- (4) 8週齢：上唇中央は内側鼻突起、両側は上顎突起
下唇はすべて下顎突起からできる

胎生

第4週



第5週



第5.5週



第6週



第7週



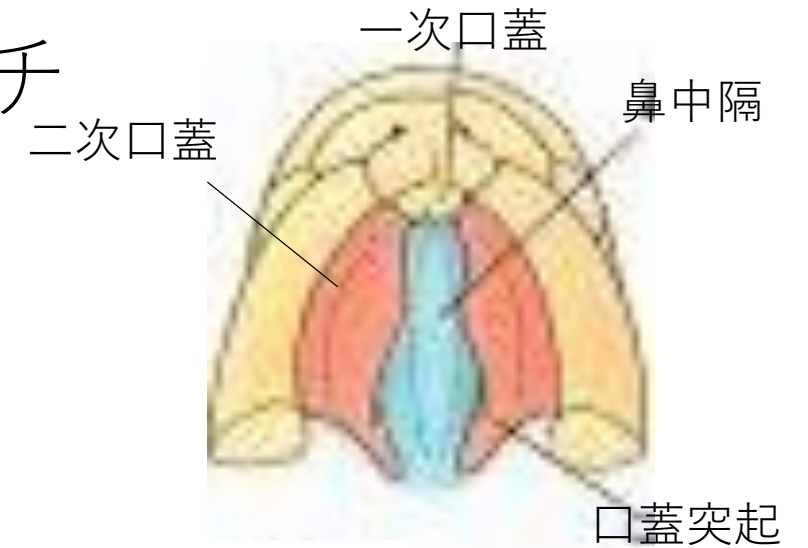
第8週



P5・6 口蓋と鼻腔の形成

課題②-3：図I-1-5を理解してスケッチ

- (1) 6週齢：一次口蓋 & 二次口蓋できる
 - 一次口蓋 ← 内側鼻突起からできる = 将来の切歯部になる
 - 二次口蓋 ← 左右の口蓋突起からできる = 将来の硬口蓋になる
- (2) 5週齢：前頭隆起と第一鰓弓の間 = 口窩できる
- (3) 6週齢：内側鼻突起と外側鼻突起、上顎突起、下顎突起
- (4) 8週齢：上唇中央は内側鼻突起、両側は上顎突起
下唇はすべて下顎突起からできる



P6 唇裂口蓋裂

課題②- 4 ()を埋めよ

- 唇裂が正中に起こりにくい理由： ()
- 唇裂口蓋裂をわずらうと
- (1) () が飲めない
- (2) (上顎or下顎) 発育が悪い[どちらかに○をせよ]
- (3) 歯の欠損が多い[側切歯、犬歯がない場合多い]
- (4) () 音障害
- (5) () 美障害

P6-8 舌・唾液腺の発生

- 舌は第一（前2/3）+三（後1/3）鰓弓から発生[4週齡]
- 唾液腺：耳下腺、顎下腺、舌下腺、その他[6-8週齡]

・ 課題②-1～4はレポート(A4なら何でも可)か
ノートに手書きで口腔解剖学登校日に講義中
に提出

例)

口腔解剖学 2回目ポータル課題 日付____ 学籍番号____氏名____ P 1

課題②-1

課題②-2

口腔解剖学 2回目ポータル課題 日付____ P 2
学籍番号____氏名____

課題②-3

...

口腔解剖学 2回目ポータル課題 日付____ P ?
学籍番号____氏名____

課題②-4

双方向の授業です
質問などありましたら
ohara@ogaki-tandai.ac.jp
もしくは登校再開後対面でお聞きください。